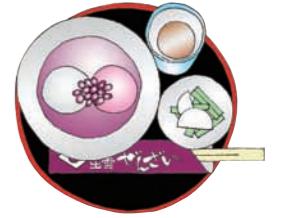


建設会報 いすも



No.122
2010年4月号



表紙の言葉



出雲ぜんざい えと文／渡部 良治

旧暦の10月に全国から神々が集まる「神在祭」神事で振る舞われた「神在餅（じんざいもち）」が、ズーズー弁でなまって「ずんざい」から「ぜんざい」になって京都に伝わったぜんざいは、出雲地方の「神在餅」に起因していると言われています。

そこで、ぜんざいを使って地域おこしをしようと市民有志が立ち上がり「日本ぜんざい学会」を設立、そして10月31日を日本記念日協会の「出雲ぜんざいの日」に登録、さらに大社町杵築南の神門通りに「日本ぜんざい学会壱号店」オープンさせました。

お店でぜんざいに使う小豆は地元産の大納言、縁結びの神様にちなみ、紅白の白玉餅が入って好評、周辺の飲食店でもぜんざいをメニューに取り入れるなど、ぜんざい熱が高まっています。

休日ともなると、お店がある神門通りには若い男女や、家族連れの姿が見受けられるようになりました。

ちなみに、お店の奥から覗いているのは、マスコットキャラクターの「西脇屋善ちゃん」です。



CONTENTS

- ▶ 卷頭言／中筋 豊通〔(社)島根県建設業協会出雲支部長〕 1、2
- ▶ 新任幹部のご挨拶
 - ／平山 大輔〔国交省出雲河川事務所長〕 3
 - ／大田 忠司〔出雲警察署長〕 4
 - ／宮川 治〔出雲県土整備事務所長〕 5
- ▶ 建設雇用改善助成金のご案内 6~8
- ▶ 新年度役員一覧表 9
- ▶ 理事就任挨拶／糸賀 利夫[新和建設(株)] 10
- ▶ リスクアセスメントを効果的に!
 - ／出雲労働基準監督署 第二課長 内久保 康孝 11、12
- ▶ 安全について／平井 貴司[安全委員長] 13
- ▶ 「空気は読まない」を上梓して／鎌田 實 14
- ▶ 現場代理人研修より／間壁 和弘[安全委員] 15~17
- ▶ 「バスの25力条一宝塚式」 18
- ▶ 編集後記／梅野 直宏〔経営改善研究委員〕 19